

令和3年度事業報告書

概 要

令和3年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）が猛威を振るい、政府から「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」がなされ、国内外の経済及び人々の生活様式や行動に大きな影響をもたらしました。

このような中、厚木市シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、コロナ禍による入会説明会の開催やイベント参加などへの自粛、さらに令和3年4月から施行された「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」（以下「高齢法」という。）の一部改正による影響や自転車等駐車場管理業務の終了によって会員の減少が見込まれたため、年度途中の入会者に対する会費の見直し、既存会員の退会抑制を目的とした就業期間等の要綱の見直しを行い、会員の確保に努めたことから、年度末の会員数は、1,015人となり、前年度比39人減少に留めました。

契約金額につきましては、特に自転車等駐車場管理業務の終了によって、前年度より37,715千円の減少となりましたが、センターが一丸となって会員及び役職員による営業活動を実施し、事業の推進に努めた結果、コロナ禍ではありましたが、一般企業の契約金額は、前年度を上回ることができ、減額を最小限にすることができました。

以下、令和3年度の事業実施状況について報告します。

事業実績前年度対比

項 目		年 度		増 減	前年度比 (%)
		令和3年度	令和2年度		
1 契 約 金 額 (千円)		432,776	470,491	△ 37,715	△ 8.0
内 訳	請負・委任 (千円)	416,242	454,101	△ 37,859	△ 8.3
	労働者派遣 (千円)	16,534	16,390	144	0.9
2 受 注 件 数 (件)		4,507	4,434	73	1.6
3 会 員 数 (人)		1,015	1,054	△ 39	△ 3.7
4 入 会 率 (%)		1.44	1.51	△ 0.07	—
5 就 業 実 人 員 (人)		913	935	△ 22	△ 2.4
6 就 業 率 (%)		90.0	88.7	1.3	—
7 就 業 延 人 員 (人日)		84,698	89,404	△ 4,706	△ 5.3
内 訳	請負・委任 (人日)	81,828	86,236	△ 4,408	△ 5.1
	労働者派遣 (人日)	2,870	3,168	△ 298	△ 9.4

1 会員の増強

高齢法の一部改正、感染症の影響による新入会員の減少及び自転車等駐車場管理業務の終了による会員の退会によって、会員数の減少となりましたが、年度途中の入会者に対する会費の見直しによる入会の促進、就業情報の提供及び会員の就業期間等に関する要綱の見直しによって会員の退会抑制に努めました。

(1) 広報媒体を活用した事業展開

ホームページ、会報「ねんりん」の発行を始め、厚木市「広報あつぎ」、ミニコミ誌「タウンニュース」等の広告掲載及び公共施設や新たにスーパー等へポスターの掲示を行い、会員の増強に努めました。

担当委員会等	実施項目
広 報	ア ホームページの随時更新 イ 会報「ねんりん」の発行及び公共施設への配架 ウ 広報媒体への広告掲載 (ア) 厚木市「広報あつぎ」(6回) (イ) ミニコミ誌「タウンニュース」(6回) (ウ) ポスター掲示(市内公共施設、スーパー等 63箇所)

(2) 普及啓発活動の推進

植木班及び除草班が中心となり、年間を通じて作業場周辺へチラシを配布しました。

また、「公民館まつり」でPR活動を予定していましたが、感染症の拡大防止のため参加を見送りました。

(3) 高齢社会に対応した入会促進

ハローワーク厚木と連携し、就業を希望する高齢者を対象としたセミナーでセンターの概要説明を実施し、センター事業をPRしました。

また、入会説明会を毎月「生きがいセンター」及び「アミューあつぎ」の2箇所で開催し、新規獲得を図りました。

担当委員会等	実施項目
事務局	ア ハローワーク厚木主催セミナー概要説明 開催数 3回 参加人数 30人 イ 入会説明会の開催（8月～9月は未開催） (ア) 生きがいセンター 開催数 10回 参加人数 98人 (イ) アミューあつぎ 開催数 10回 参加人数 111人 ウ 入退会者数 (ア) 入会者数 計132人（男94人、女38人） ※前年度 計120人（男81人、女39人） (イ) 退会者数 計171人（男132人、女39人） ※前年度 計126人（男93人、女33人）

(4) 女性会員の入会促進

女子の会「さつき」の活動状況を会報「ねんりん」や入会説明会、さらに、地域班会議では、メンバーが出向いて勧誘を実施しました。

担当委員会等	実施項目
総務	ア 女子の会「さつき」サークル活動 回数 8回 参加人数 延べ80人 内容 コーラス

(5) 人材不足職種の人材育成

神奈川県シルバー人材センター連合会による「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用し、センターで人材が不足している職種の技能講習会を実施し、新会員の入会促進及び会員の増強を図りました。

また、センターにおいて、介護予防・生活支援事業訪問型サービスA（以下「訪問型サービスA」という。）を対象とした研修会を実施し、人材育成を図りました。

担当委員会等	実施項目
事務局	ア 神奈川県シルバー人材センター連合会主催 「高齢者活躍人材確保育成事業」 (ア)刈払機講習会 参加人数 14人 (イ)チェーンソー講習会 参加人数 30人 イ センター実施 (ア)訪問型サービスA研修会 参加人数 6人

(6) 退会会員の抑制

「会員の就業期間等に関する要綱」を見直し、管理業務の就業期間終了会員への退会抑制を図りました。

2 受注の拡大

引き続き、感染症の拡大防止による施設等の休館や時間短縮が続くとともに、自転車等駐車場管理業務の終了によって、公共の契約金額が令和2年度と比較し減額となりましたが、企業の契約金額は昨年度を上回りました。

さらに、個人家庭からの契約金額は、コロナ禍であってもチラシ配布等の成果が生じ、植木、除草の受注拡大が図られました。

(1) 広報媒体を活用した事業展開

ホームページ、会報「ねんりん」の発行を始め、厚木市「広報あつぎ」、ミニコミ誌「タウンニュース」等の広告掲載、また、従来の公共施設に加え、新たにスーパー等へポスターを掲示し、受注拡大に努めました。

(2) 普及啓発活動の推進

「公民館まつり」でPR活動を予定していましたが、感染症の拡大防止のため参加を見送りました。

(3) 会員、役員及び職員による営業活動

個人家庭への営業活動は、植木班及び除草班が中心となり、年間を通じて作業場周辺へ会員増強と併せてチラシ配布を実施しました。

また、企業へは、業務開拓委員会が訪問による営業活動に努めました。

担当委員会等	実施項目
業務開拓	ア 業務開拓委員会による企業訪問 回数 3回 人数 6人 訪問箇所 15箇所

(4) 高齢社会に対応した受注活動

4年目となる訪問型サービスAに当たり、厚木市や地域包括支援センターとの連携を図るとともに、会員の資質向上を目的とした研修会を開催し、事業推進を図りました。

担当委員会等	実施項目
事務局	ア 家事援助研修会 回数 3回 参加人数 19人 内容 家事援助に係る接客マナー

(5) 労働者派遣事業と職業紹介事業の推進

労働者派遣事業となる「放課後児童クラブ補助員」及び選挙関連の開票事務や投票受付事務等を実施しました。

担当委員会等	実施項目
事務局	ア 労働者派遣事業 件数 3件 就業延人員 2,870人日 契約金額 16,534千円

3 組織体制の充実

公益社団法人として、公益目的事業を着実に実行するため、顧客満足度の向上を視野に、発注者からのニーズに迅速に対応できるよう会員の資質の向上を通して就業体制を整備し、効果的な事務事業を推進しました。

また、委員会をはじめとする「地域班」や「職種班」など各組織間の連携強化により、会員満足度の向上に努めました。

(1) 公益目的事業の推進

地域社会から信頼される事業運営を目指すため、組織統治の強化及び法令遵守の徹底を図るとともに、地域班が中心となり社会奉仕活動を実施しました。

会員の就業提供に当たり、全会員へ受注情報の配付及び配分会議による未就業会員等の就業を優先して行うなど、公平な会員への情報提供と配分に努めました。

担当委員会等	実施項目
地域活動 ・ 事務局	ア 社会奉仕活動の実施 (ア) シルバーの日（社会奉仕活動）の実施 参加人数 261人（17地域班） (イ) 下校時児童見守りの実施 実施地域班 緑ヶ丘地域班 実施回数 4回 参加人数 9人（延べ34人） (ウ) 地域イベントに係る清掃作業の実施 実施地域班 玉川地域班 実施回数 1回 参加人数 15人 (エ) 「一日奉仕の日」 感染症拡大防止のため中止

(2) 会員参画による組織運営の推進

センターの設立目的と基本理念を入会説明会及び既存会員接遇研修会時において周知し、意識の醸成を図りました。

会員自らが事業運営等に参画できる体制づくりのため、各委員会において委員会実行計画を作成し、「第1次基本計画」を着実に実行しました。

(3) 「地域班」活動の充実

入会説明会及び接遇研修会で、地域班活動の役割と重要性について周知徹底を図りました。

また、地域班会議を開催し（第2回は感染症の拡大防止のため中止）、情報の伝達や共有化を図りました。

除草作業の繁忙期には、地域班が中心となり、公園除草等の作業に従事しました。

担当委員会等	実施項目
地域活動 ・ 事務局	ア 繁忙期体制の支援
	(ア) 公園除草
	箇所 113箇所
	実人員 263人
	(イ) 道路除草
	箇所 52箇所
	実人員 98人
	(ウ) スクールアシスタント
	箇所 58箇所
	実人員 172人
イ 地域班会議の開催	
(ア) 第1回（6月）	
参加人数 303人	
内 容 受注情報、安全・適正就業強化 月間についてほか	
(イ) 第2回（2月）	
感染症拡大防止のため中止	

(4) 「職種班」活動の充実

技能や経験が必要とされる植木剪定や除草作業は、グループリーダーが中心となり実務を通して未経験者の育成を行いました。

また、業務開拓委員会と安全管理委員会の連携による、職種班会議などを通して、安全就業情報の提供や就業に関する課題及びそれらの情報の共有化を図りました。

担当委員会等	実施項目
業務開拓	<p>ア 職種班会議の開催</p> <p>(ア) 除草班リーダー会議 開催回数 2回 参加人数 延べ27人 内 容 事故防止、就業現場の巡回についてほか</p> <p>(イ) 植木班リーダー会議 開催回数 1回 参加人数 13名 内 容 就業場所の巡回、単価見直し、メンバー組合せについてほか</p> <p>(ウ) 管理班リーダー会議 開催回数 1回 参加人数 11人 内 容 事業実績報告、要綱と基準の改正についてほか</p> <p>(エ) 公民館管理班リーダー会議 開催回数 1回 参加人数 17人 内 容 事業実績報告、要綱と基準の改正についてほか</p>

(5) 会員の資質向上のための施策の推進

入会申込者及び管理業務従事者に対して、接遇研修会の受講を必須とし、資質向上に努めました。

担当委員会等	実施項目
総務 業務開拓	ア 接遇研修会（新入会員） 開催回数 10回 参加人数 130人 内 容 接客マナー、安全就業、地域班活動 についてほか イ 接遇研修会（既存会員） 開催回数 5回 参加人数 88人 内 容 接客マナー、安全就業、地域班活動 について

(6) 事務事業の合理化、省力化

全国シルバー人材センター事業協会や神奈川県シルバー人材センター連合会主催で開催する各種研修会に参加し、職員のスキルアップを図るとともに、他市シルバー人材センターとの意見交換等などを通して情報収集を図り、事務処理の合理化及び省力化に役立てました。

(7) 各種調査の実施と活用

顧客満足度アンケートの調査結果を会報や地域班会議で周知し、接客マナーなどの資質向上に役立てました。

4 安全・適正就業の徹底

会員の傷害事故、賠償事故及び就業不履行等によるトラブルを未然に防止するため、安全管理委員会による安全パトロールの実施や事故等の状況確認及び事故分析を踏まえ、「安全・適正就業基準」や「会員の車両に関する要綱」を見直し、安全就業の徹底及び事故の再発防止に努めました。

(1) 安全・適正就業の推進

刈払機使用会員を対象とした刈払機研修会を実施し、安全就業の徹底を図り、事故の再発防止に努めました。

また、安全管理委員会による安全パトロールの実施により、事故の未然防止に努めるとともに、適正就業ガイドラインを活用し接遇研修会及び職種班会議で安全・適正就業の周知徹底を図りました。

担当委員会等	実施項目
安全管理	ア 安全管理委員会による安全パトロールの実施 巡回回数 12回 巡回箇所 34箇所 イ 安全就業を目的とした研修会の実施 (ア) 刈払機研修会 開催回数 5回 参加人数 81人 (イ) 接遇研修会（新入会員） 開催回数 10回 参加人数 130人 (ウ) 接遇研修会（既存会員） 開催回数 5回 参加人数 88人 (エ) 応急手当講習会 開催回数 1回 参加人数 17人 (オ) 交通安全講習会 感染症拡大防止のため中止

(2) 安全スローガンと就業マニュアルの遵守

7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、地域班会議にて点検作業や就業先のマニュアル自主点検などを呼びかけました。

また、神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する「シルバー事業安全就業標語」の募集を行いました。

(3) 安全指導のための施策の推進

2月の第2回地域班会議において、神奈川県警本部及び厚木警察署から講師を招き、交通安全講習会を実施する予定でしたが、感染症の拡大防止のため、中止になりました。

(4) 会員の健康管理の推進

6月に開催した第1回地域班会議において、厚木市の保健師を講師に招き、熱中症等会員の健康管理及び感染症に係る講習会を実施しました。

(5) 新型コロナウイルス感染症予防

感染症の拡大防止のため、センター来場の際の検温や消毒、また、会議時には、換気を行うなど予防対策の徹底を図りました。

5 財政基盤の確立

「自主・自立」による安定した健全経営を念頭に、合理的な事業運営を推進し、財政基盤の確立を図りました。

また、令和5年10月から導入される「適格請求書保存方式（インボイス制度）」に備え、国や県の動向を注視するとともに、関連機関に要請を働きかけました。

さらに、会員に対して制度の周知を図るとともに、会計士を講師に招き、役職員を対象としたインボイス制度研修会を実施しました。

(1) 受注額増加の推進

コロナ禍による休館や休業及び指定管理者を含める自転車等駐車場管理業務の終了によって、契約金額が減額となる中、会員、役員及び職員が一体となって受注拡大に努め、一部コロナ禍ならではの受注に繋がる例もありました。

(2) 経常経費の削減

公益目的事業に係る「シルバー人材センター事業」を推進するため、需用費など経常経費の削減に努めました。

(3) 補助金の確保

「高齢者活躍・現役世代雇用サポート事業」への参入により、補助金の確保に努めました。

6 連携・交流活動の推進

円滑な事業推進のため、行政機関等との連携を図り、会員及び役職員によるボランティア活動などを通して、センターの存在意義をアピールしました。

(1) 行政・地域関係団体との連携

引き続き、厚木市及び地域包括支援センターなどと連携し、労働者派遣事業や訪問型サービスA事業の推進を図りました。

(2) 会員及び地域組織との交流

地域班独自活動によるボランティア活動や協議会に参加することによって地域交流を図り、センターのPR活動に結びました。

また、自主サークル活動については、感染症の拡大防止のため、活動が休止状態となりました。

担当委員会等	実施項目
地域活動 ・ 事務局	<p>ア 地域組織との交流活動</p> <p>(ア) 下校時児童見守りの実施 実施地域班 緑ヶ丘地域班 実施回数 4回 参加人数 9人（延べ34人）</p> <p>(イ) 地域イベントに係る清掃作業の実施 実施地域班 玉川地域班 実施回数 1回 参加人数 15人</p> <p>(ウ) 協会議出席 参加地域班 厚木南地域班 出席回数 4回 名 称 厚木南地区「厚木市厚木南地区 たすけあい・支え合い地域づくり 協議会」</p>

7 その他

(1) ボランティア活動等の実施

センター事業運営が、長年、地域の恩恵により支えられていることに感謝するとともに、センターの認知度の向上を視野に社会的意義をアピールするため、ボランティア活動（社会奉仕）を実施しました。

担当委員会等	実施項目
地域活動 ・ 事務局	ア 「一日奉仕の日」 感染症の拡大防止のため中止
	イ 「シルバーの日」
	実施地域班 17 地域班
	参加人数 261 人
	場 所 公共施設（公民館など） 内 容 除草清掃作業及びチラシ配付等

(2) 個人情報の保護

事業運営上必要となる「会員」及び「発注者」の個人情報については、個人情報保護規程及び特定個人情報事務取扱要綱に基づき、適正に取り扱いました。

(3) ホームページにおける情報公開の充実

ホームページを活用し、保有する決算等の情報を適正に公開するとともに、会員及び市民の利便性の向上のため、掲載内容の充実により運用環境の整備を図りました。

(4) 会報の発行

センターの事業運営や会員の就業内容の紹介、健康管理など最新情報の共有や安全・適正就業を図るため、広報委員会の取材編集活動のもと、会報「ねんりん」を年2回発行しました。

(5) 独自事業の実施

センターの普及啓発活動の一環として、事業展開を図っている「正月用しめ縄飾り製作販売」及び「刃物とぎ」事業を実施しました。
また、受注の拡大及びセンターPRを目的とした「縫製事業」及び「空き家見回り事業」を実施しました。

附 属 明 細

1 会員の状況

令和4年3月31日現在の会員数は、1,015人で、その状況は次のとおりです。

(1) 会員数

男	女	計
768人	247人	1,015人

(2) 会員の年齢階層別構成

年齢 性別	歳 60～64	歳 65～69	歳 70～74	歳 75～79	80歳 以上	計
男	人 15	人 109	人 233	人 254	人 157	人 768
女	13	36	93	80	25	247
計	28	145	326	334	182	1,015

(3) 地区別会員数

地 区	男	女	計
厚木北	人 61	人 20	人 81
厚木南	31	6	37
依知北	35	10	45
依知南	43	19	62
睦合北	34	15	49
睦合南	68	24	92
睦合西	27	18	45
荻野北	35	15	50
荻野南	31	8	39

地 区	男	女	計
荻野東	人 36	人 11	人 47
小 鮎	81	17	98
玉 川	22	2	24
南毛利	112	35	147
愛 甲	42	13	55
相 川	51	8	59
緑ヶ丘	24	10	34
森の里	35	16	51
計	768	247	1,015

2 事業の実績

(1) 受託・独自別

区分	受託件数	就業人員	就業延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
受託事業	4,505	23,260	85,692	373,139,254	414,305,381
独自事業	2	80	544	1,846,090	1,936,940
しめ縄飾り	1	44	400	1,482,690	1,482,690
刃物とぎ	1	36	144	363,400	454,250
計	4,507	23,340	86,236	374,985,344	416,242,321

(2) 受託先別

区分	受託件数	就業人員	就業延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
公 共	115	6,344	34,034	150,656,589	168,838,628
公 社	11	422	2,513	14,512,014	15,889,755
企 業	587	5,005	29,839	137,332,087	149,413,355
個 人	3,792	11,489	14,942	70,638,564	80,163,643
独 自	2	80	500	1,846,090	1,936,940
計	4,507	23,340	81,828	374,985,344	416,242,321

(3) 職群別

区分	受託件数	就業人員	就業延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
技 術 群	16	16	23	59,654	64,419
技 能 群	2,310	7,480	9,045	46,818,241	54,965,365
事 務 群	41	215	824	3,614,238	3,965,715
管 理 群	23	2,923	22,422	103,451,620	112,270,497
折衝外交群	0	0	0	0	0
一般作業群	1,574	10,186	35,576	179,720,222	200,192,158
サービス群	543	2,520	13,938	41,321,369	44,784,167
計	4,507	23,340	81,828	374,985,344	416,242,321

(4) 派遣事業

区分	受託件数	就業人員	就業延人員	会員賃金	契約金額
	件	人	人日	円	円
派遣事業	3	159	2,870	12,480,270	16,534,921

3 事務事業の実施状況

(1) 定時総会

開催日	報告・議案 番号	内 容
6月4日 出席人数 807人 (委任788含む)	報告第1号	令和3年度事業計画
	報告第2号	令和3年度収支予算
	報告第3号	令和2年度事業報告
	議案第1号	令和2年度収支決算
	議案第2号	理事の選任
	議案第3号	定款の一部改正
	議案第4号	会費規程の一部改正

(2) 理事会

開催日	報告・議案 番号	内 容
第1回 5月7日	議案第1号	令和2年度事業報告
	議案第2号	令和2年度収支決算
	議案第3号	理事候補者の決定
	議案第4号	定款の一部改正
	議案第5号	会費規程の一部改正
	議案第6号	令和3年度定時総会
	議案第7号	表彰
	報告第1号	正会員入会申込者
第2回 6月4日	報告第2号	正会員入会申込者
第3回 10月13日	議案第8号	事務決裁規程の一部改正
	報告第3号	令和3年度理事長、副理事長 及び常務理事の職務執行状況
	報告第4号	令和3年度委員会進捗状況
	報告第5号	正会員入会申込者

開催日	報告・議案 番号	内 容
第 4 回 11月30日 (書面表決)	議案第 9 号	職員就業規程の一部改正
第 5 回 3月17日	議案第10号	令和 4 年度事業計画
	議案第11号	令和 4 年度収支予算
	議案第12号	令和 4 年度資金調達及び設備 投資
	議案第13号	令和 4 年度役員賠償責任保険 の加入
	議案第14号	特定費用準備資金の保有
	議案第15号	令和 4 年度委員会実行計画
	議案第16号	職員就業規程の一部改正
	議案第17号	委員会設置に関する規程の 一部改正
	報告第 6 号	令和 3 年度理事長、副理事長 及び常務理事の職務執行状況
	報告第 7 号	令和 3 年度委員会進捗状況
報告第 8 号	正会員入会申込者	

(3) 監査

種 類	内 容
監事監査	令和 3 年度事業報告及び収支決算
定期監査 (外部)	令和 3 年度月次巡回監査、収支計算書及び 財務諸表確認

(4) 地域班関係

ア 第1回地域班会議（6月14日～6月30日）

地域班名	参加人数(人)	地域班名	参加人数(人)	内 容
厚木北	18	荻野東	11	
厚木南	18	小 鮎	28	
依知北	20	玉 川	13	
依知南	21	南毛利	32	
睦合北	16	愛 甲	16	
睦合南	29	相 川	15	
睦合西	13	緑ヶ丘	12	
荻野北	15	森の里	21	
荻野南	5	計	303	

イ 第2回地域班会議（2月）

感染症の拡大防止のため中止

ウ シルバーの日（10月8日～10月24日）

地域班名	参加人数(人)	地域班名	参加人数(人)	内 容
厚木北	16	荻野東	8	
厚木南	17	小 鮎	20	
依知北	16	玉 川	15	
依知南	9	南毛利	25	
睦合北	22	愛 甲	5	
睦合南	33	相 川	21	
睦合西	15	緑ヶ丘	11	
荻野北	15	森の里	6	
荻野南	7	計	261	